

## 救援物資集積所「閉鎖」について

2011年5月19日  
全国災対連共同支援センター

大震災発生以来、全国の仲間からの物心の支援改めて感謝申し上げます。

3月下旬から開始した全国災対連共同センターの支援物資の共同配送は、5月17日現在で、3,171ケースの協力があり、2,913ケースを被災地に送り、「お届け隊」などを通じて被災住民に手渡してきました。

生活必需品（特に紙関係の消耗品）の要望は根強くありますが、現地でも購入することが可能になっていること、衣服関係（特に古着）が、物資センターの大きな面積を占めていることなどを考慮して、4月16日付で募集中止の連絡をしました。すでに各団体で集めた物資については、連絡があった場合は、事情を話して、理解いただいています。連絡がない場合は受け取らざるをえないとして対応してきました。

### 共同支援センター救援物資集積所は5月20日を持って完全閉鎖します

この度、集積所としてきた草加市の流通サービスの倉庫が5月20日を持って完全閉鎖することとなりました。在庫については、宮城災対連・県労連がおこなう相談会で配布すること、地元のセンターとの合意で混載品47ケースを含めて、すべて引き受けていただけることになりました。5月20日発・21日到着便で流通センターにある在庫品をゼロにすることができる運びとなりました。

今後支援物資については現地の要望にもとづき、組織的に支援できるかどうかを判断し個別に対応していきます。

以上